



あかねだい

学校便り 2月号

平成31年2月22日
横浜市立あかね台中学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/akanedai/>



学校教育目標 『学ぶ・鍛える・共に生きる』

1. 生活や学習の基礎基本を通して、主体的に課題を見だし解決する力を身につけた生徒を育てます。【知】
2. 礼儀や規律を大切に、夢や希望、感謝の心をもった生徒を育てます。【徳】
3. 心身共に健康で、自他の生命や自然を尊重する生徒を育てます。【体】
4. 社会の一員としての自覚と責任をもち、よりよい社会を実現しようとする生徒を育てます。【公】
5. 体験を通して自らの可能性を知り、広い視野に立ったものの見方や考え方を身につけた生徒を育てます。【開】

羽ばたく3年、受け継ぐ1・2年

副校長 高橋美光

平成30年度も残り1か月となりました。至る所で梅の花がほころび始め、季節の移り変わりを感じます。この冬は雨の日が少なく、比較的穏やかな冬の日が続いていたように思います。その反面、インフルエンザで辛い思いをした生徒も随分といましたが、3年生の出願日や入試当日は傘を必要としなかったことに安堵を覚えました。

さて、3年生は中学校への登校が残り少なくなり、3月11日には卒業証書授与式を迎えます。3年間、仲間と歩いた通学路や教室で聞こえる笑い声、そして担任の学活…。授業にあらわれる見慣れた先生の姿や掃除時間の喧噪などなど、今までの“当たり前”が、間もなく終わろうとしています。

『何事も前向きに行動することが可能性を生むんです。』とは今なお日米の野球界で活躍しているイチロー選手の言葉です。卒業を控えた3年生の中は、様々な道に進むこととなりますが、どんな環境でも“前向き思考”で物事をとらえ、自分自身の“新たな可能性”を生み出してください。9年間の義務教育を終え、次のステージでは今まで以上に主体的な学習や行動力が求められます。新しい環境に進むことに不安もあるでしょうが、皆さんは本校で「学ぶ」「鍛える」「共に生きる」を3年間で培い、進路選択や入試での経験を乗り越えました。体育祭での応援や合唱コンクールで、支えあうことの素晴らしさも体感しました。それらの経験に大きな自信を持って不安を打ち消し、さらに成長されることを祈っています。そしていよいよ次は1・2年生の番です。大きく羽ばたく3年生の姿をしっかりと目に焼き付け、受け継ぎ、それを超えられるような学年に成長してほしいと思います。

保護者・地域の皆様、子どもたちはそれぞれ学年の最後のまとめに取り組んでいます。今後とも本校の教育活動に御理解・御協力をよろしくお願いたします。



地域コーディネーターさんから御寄付
頂いた早咲きの桜



次のステージに進む三年生へ・・・

春は別れと出会いの季節です。本校も3月11日（月）には、卒業証書授与式が行われ、第8回卒業生を送り出します。学習、部活動、行事や生徒会活動に全力で取り組み、リードしてきた3年生。体育祭の応援団で見せた力強さ、合唱コンクールの素晴らしい歌声。つい昨日のことのよう思い出されます。

いよいよ巣立ちのときです。充実した時間を共に過ごした仲間との別れは、寂しく切ないものですが、皆さんの前には新たなステージが待っています。下級生たちも先生たちも新しい世界での皆さんの活躍を心から祈っています。学年主任の先生方からお祝いのメッセージが届いています。

1 学年主任 青木 正

みなさん、御卒業おめでとうございます。赤学年の印象は、力強くたくましいイメージです。昨年度、個人的にはみなさん2年生の押し上げが脅威でした。そして今年、1年生から見上げる3年生は、遙か遠い目標です。ぜひこの3年間を誇りにしてください。

さて、卒業です。さらに、「心の温かいナイスな人」への成長を期待しています。そしてこの先もずっと、可愛い後輩を見守ってください。今まで本当にありがとう。

2 学年主任 石川祐美子

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。いつも元気いっぱい笑顔いっぱいで、3年生の皆さんにたくさんのパワーをもらいました。特に体育祭や文化祭、全力で取り組み、全員で盛り上げる姿に感動しました。皆さんは、1・2年生にとって、頼りになる憧れの先輩です。

いつも明るく笑顔にしてくれる、みなさんの良さとパワーをいつまでも大切にしてくださいね。皆さんの活躍を祈っています。

3 学年主任 木村恵美子

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年前の入学式の少し大きめの標準服に身を包み、緊張気味のみなさんの表情が目につかびます。教室のロッカーにすっぽりと入ってしまう人もいましたね、今、身も心も大きく成長したみなさんはどのような気持で中学校を巣立っていくのでしょうか？日々、私が口にしてきた、保護者の方の子どもに教育を受けさせる義務は終了し、今後は、皆さんは自分の希望で選んだ道を進んでいきます。自分で考え行動する機会は責任と共に増えていきます。大空に巣立っていくみなさんに幸多かれと願っています。

熱き戦い！百人一首大会

今年度も恒例の『学年別百人一首大会』が行われました。1月28日（月）に2年生、2月1日（金）に1年生の大会を実施しました。

1年生は、百人一首に触れるのが初めての人もありますが、国語の授業や学活などでも練習を重ねるうちに、「札を取れる楽しさ」を知っていきます。クラスによっては、独自にテストを実施して、力をつけていく工夫をしていました。同じチームの仲間と一生懸命、百枚の札1年生の初々しい勇姿を見ることができました。

2年生は、さすが『経験者』です。1年生の頃からかなりハイレベルな闘いをしてきた黄色学年。考えることも「どうしたら札を確実に取れるか」「配置の工夫をどうすべきか」そして源平合戦ではチームの仲間と「どう分業していくか」など本格的な取組をみせていました。年始に奈良地区センターで、大学生の方が「競技かるた」を実演し、教えてくださる行事があります。その行事を楽しみにしていて、出かけている生徒もいます。

とにかく本気です。真剣勝負だからこそ「ルールを守ること」「作法を学ぶこと」を知り、勝負の嬉しさや悔しさも、ひとしおです。そして、『敵ながら見事』という考え方ができるようになります。自分も努力をしているからこそ、相手の凄さも讃えることができます。そして、学年全体の意識も高まっていきます。その姿勢には「清々しさ」を覚えます。

3年生については、これから卒業期の『特別時間割』の中で学年別大会は実施されます。

「中学校生活最後」のタイトルをかけての大会になります。技術だけでなく精神面での強さが3年生の持ち味です。3年間の集大成として、プライドを胸に挑みます。こちらにもぜひ注目していただきたいと思います。

今年度も、保護者の皆さまには、見学・応援にいらして下さった方もいらっしゃいました。寒い中、本当にありがとうございました。読み手も学年の先生たちが練習をして読みます。中学生の真剣な様子に「読む側」も緊張しつつ頑張っています。先生たちの、いつもと違った、一面を見ることが出来る瞬間もあり、新鮮です。

学年での大会とは別に『個人戦』というものを「あかね台中」では行っています。二人組で学年やクラスを問わずに出場することができます。例年、全校で30組ほどが出場していますが、今年度は50組を超える勢いで参加申し込みが行われています。学年やクラスを越えて、事実上『あかね台中NO1』を決める大会でもあります。19日に抽選会を行いますので、学年もクラスも関係なく対戦相手（ライバル）になる可能性もあります。

今年も熱い闘いが繰り広げられそうです。ぜひ、ご期待ください！

学年別大会結果

1年生

優勝 1年1組 小室 級
準優勝 1年2組 中島 級

2年生

優勝 2年3組 大島 級
準優勝 2年4組 澁谷（充） 級

8・9組の仲間が横浜市合同学芸会に参加しました

第61回横浜市立中学校・義務教育学校 個別支援学級 合同学芸会が1月31日に横浜市西区公会堂で開催されました。

本年度は「スーパーマリオ音楽会」という演目でトーンチャイムの演奏と劇の発表を行いました。生徒がそれぞれ、マリオ、クッパ、ルイージ、ピーチ姫、ゲッソーに扮し、多数の楽器を持ち替えながら演奏したり、それぞれの役になりきって演じることができました。また、担任、支援員もはりきって劇に混ざり、笑いを添えました。

学芸会の練習には合唱コンクール終了後から取り組みましたが、長い練習期間を経て、仲間と団結していった大舞台での発表では一人ひとりが達成感を味わうことができ、大きな自信となりました。卒業生との思い出話にも必ず「合同学芸会」というワードが出てくるほど、この行事は生徒たちにとって、思い入れのある大切な行事となっています。今年度の合同学芸会も皆の心の中にいつまでも残る温かな宝物が増えました。



3 学年卒業期講演会【命の授業】のお知らせ

平成 31 年 3 月 5 日（火）5 校時～、本校体育館におきまして、NPO 法人ポジティブ・フロム・ジャパンより講師の方をお 2 人お招きして、特別講演会【命の授業】を開催致します。講師の方は、ALS（進行性筋萎縮性側索硬化症）という難病でありながら、行動範囲を狭めず、精力的に活動を続けていらっしゃるマカさんと、看護師の齊藤真太さんです。貴重な講演会となります。お時間がありましたら、ぜひご来校いただき、生徒とともにご参加いただけたらと思います。

部活動指導員の募集について

来年度に向けて、次の三つの部活動の「部活動指導員」を募集しています。

◎募集する部活動：「剣道」「バスケ男子」「新体操」

◎「部活動指導員」とは？

- ・今年度より導入され市の非常勤職員の身分で、単独で生徒の指導・引率が可能です。
- ・週 5 日・10 時間を限度に、1 日あたり 2 時間の勤務を原則とします。（時間単価報酬 1500 円）

詳細については学校までご連絡ください。☎045-985-5010

あか中生頑張っています。（部活動の記録等）

○女子バレーボール部

2019 第23回 FRIEND SHIP 横浜みつばバレーボール杯

準優勝！